

長野大学「信州上田学」2024年度事業

# 共創空間itomaの活動と今後の展望

2025年2月8日

itoma運営部

# 目次

---

1. itomaとは
2. これまでの活動
3. 活動から得られたものと課題
4. 今後の展望

# 01

## itomaとは

学生や地域の人と人がつながれる  
コミュニティスペースです。

共創空間

**itoma**

「暇」、「I（私）とma（間）」

日常のちょっとした暇を過ごせる場所  
自分なりの空間の使い方が見つかる場所

# 01

## itomaとは

活動のきっかけ

大学生の私たちが、地域で生活や活動をする中で

実現したい活動に  
挑戦できるような拠点



いろいろな学生や  
地域の方と繋がれる場所



が欲しい！

と思ったことをきっかけにitomaをつくる活動が始まりました。

# 01 運営メンバー

itomaはitoma運営部が中心に運営を行っています。

itoma運営部は長野大学環境ツーリズム学部、企業情報学部の4年生7人です。



現メンバーは全員4年生ですが、これからの活動拡大に向けて長野大学に限らず他大学や他学年のメンバーも大募集中です！



itomaの活動を応援してくださるクリエイター・サポーターの方々から意見やお力添えを頂いて活動をしています！

# 01 目指す環境

## 自由な使い方ができる場所 人と人が繋がることのできる場所



**勉強や作業ができる！**

学生や社会人の方には、  
課題や仕事の作業スペースに



**つながりが生まれる場に！**

学校や職場では出会えない人との  
交流や同じ趣味や目標を持った人同士が  
つながり合える場所に

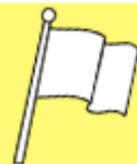


**初めての挑戦の場に！**

レンタルスペースを活かして、  
夢のランチシェフや  
仲間を集めてマルシェ主催

# 01 itomaの最終ゴール

## “学生と地域のフラットなコミュニティの創出”



### 現状



若い人がどんなことを  
考えているかわからない

学内の人しか  
交流がない  
地域のことを知らない



上田市にたくさんの学生が生活しているが  
その多くの学生が地域と関わるきっかけをもっていないため  
学内にしかコミュニティをもっていない

### 課題

- 限られた世代・価値観にしか触れ合えない
- 地域の隠れた魅力や人に気づけない
- 地域活動に若い世代の声や力が不足する
- 魅力を知らないまま地域から若者が出て行ってしまう

### 解決策

学生が中心となり

地域と学生がフラットにつながるコミュニティをつくる

⇒なぜ学生が中心で行うのか

- 同世代の活動であるためハードルが低く学生が入りやすい
- 学生が中心であることで関わりしろがたくさんある
- ビジネスではないからこそさまざまな形で参加・応援が可能

# 学生と地域のフラットなコミュニティづくり

## 01 拠点づくり

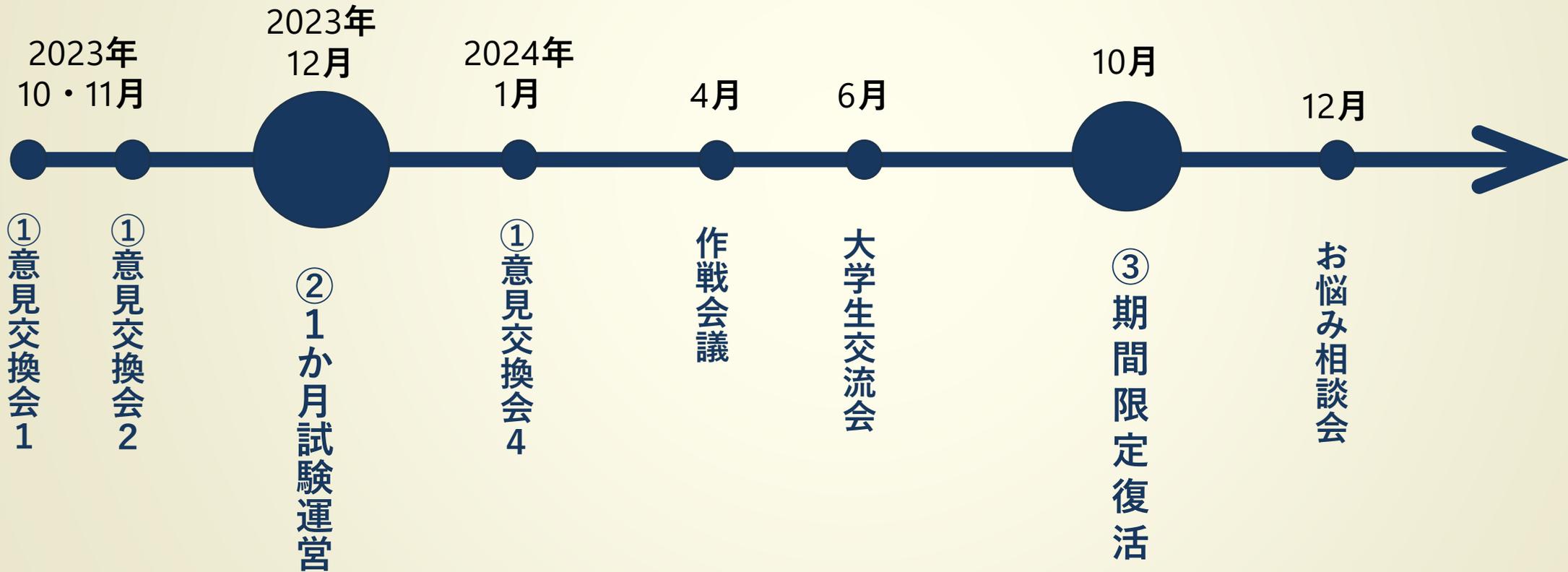
これまでの活動の結果をもとに、コミュニティの拠点を**つくるための取り組み**。

## 02 コミュニティづくり **支援金活用**

学生と地域の交流の**きっかけを作る**。

itomaが**ハブとなり、学生と地域のコミュニティを形成する**。

# これまでの活動



# これまでの活動

## ①意見交換会の開催

itomaをさまざまな人が集まる場所にし、”共創空間”を実現するため、OPEN前から意見交換会を開催し、参加していただいた皆様からさまざまな視点のアイデアやご意見をいただきました。



### 開催場所

### テーマ

- |              |     |              |                  |
|--------------|-----|--------------|------------------|
| 2023年10月 31日 | 第1回 | まちなかキャンパスうえだ | こんな空間、設備が欲しい！    |
| 2023年 11月 9日 | 第2回 | まちなかキャンパスうえだ | どんなことやりたい？       |
| 2023年 12月13日 | 第3回 | itoma        | itomaを使ってみた正直な感想 |
| 2024年 1月15日  | 第4回 | まちなかキャンパスうえだ | itomaの必要性と継続のために |

# これまでの活動

期 間：2023年12月2日～28日

営業時間：15:00～24:00(日によって変更有)

場 所：〒386-1103長野県上田市神畑244-1



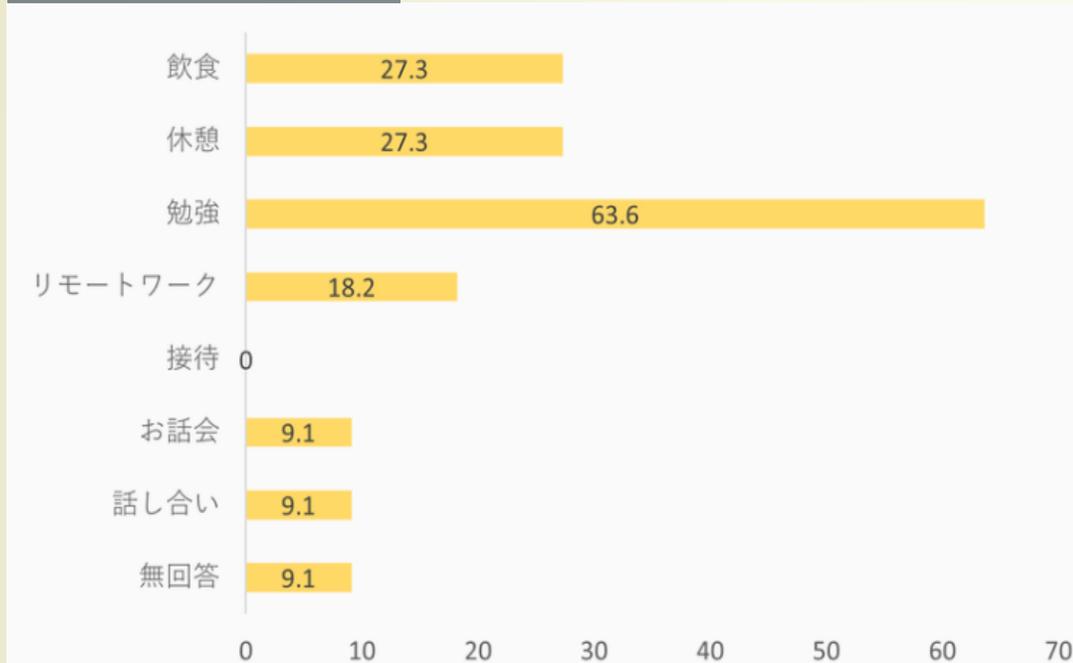
## ②一か月の試験運営

### 最新版12月 itoma カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
<b>カフェ営業時間</b> 15:00-24:00 <small>※営業時間は変動する場合がございます。ご来店前にitomaのInstagramをご確認ください。</small>					<b>1</b> オープン報告会	<b>2</b> オープンイベント
3	4	5	<del>6</del> 休業日	7	<b>8</b> おいしいもの いいもの集め MAP	9
<b>10</b> ツリー 飾りつけ	11	12	<b>13</b> 第三回 意見交換会 18:30～19:30	14	<b>15</b> 哲学カフェ 18:00～19:30	16
<b>17</b> 信州プレイブ ウォリアーズ パブリック ビューイング 12:00～18:00	<del>18</del> 休業日	19	<b>20</b> イトマルシェ 12:00～18:00	<b>21</b> ラーメンMAP づくり!! 18:30～	<b>22</b> 高校生×大学生 お話し会 18:00～20:00	<b>23</b> いもしなラジオ 感謝祭 20:00～22:00
<b>24</b> クリスマス会	<del>25</del> 休業日	26	27	<b>28</b> 年末大掃除会	<del>29</del>	<del>30</del>
<b>31</b> →	イベント予定のない日はカフェとして15時～OPENします。 イベント記載がない日は休業日も含めレンタルスペースとしてのご予約が可能です。					... イベント日の詳細は別投稿にてお知らせ

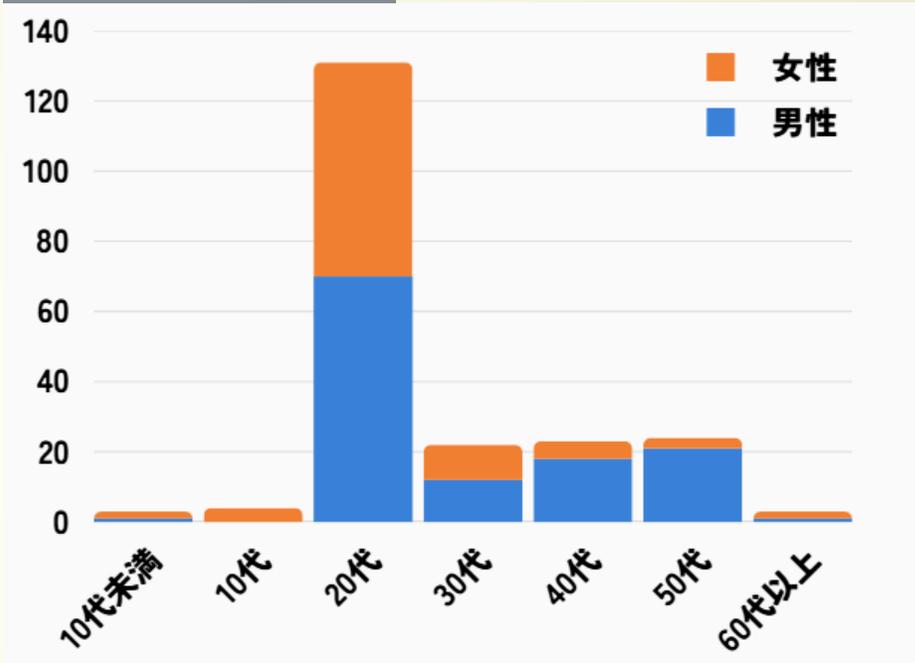
# これまでの活動

## 利用目的



## ②一か月の試験運営

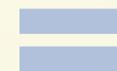
## 利用者の年齢層



itomaの必要性  
を確認



運営資金  
運営部の継承等  
の課題



継続的な運営の  
ための見直し

# これまでの活動

## ③期間限定復活

期 間：2024年10月8日～12日

営業時間：18:00～24:00

場 所：+519worklodge

10/8  
(火)

みんなの  
推しカフェ  
マップづくり

19:00-20:30

10/9  
(水)

第2回  
大学生交流会  
映画鑑賞会

19:00-21:30

10/10  
(木)

現役大学生による  
上田の遊び方の  
スヌメ

19:00-21:00

10/11  
(金)

ハロウィン  
パーティー

20:00-22:00

10/12  
(土)

大学生限定  
てきとーく

18:30-21:00



## イベントの良かった点・感想

- 普段とは異なるコミュニティに参加することができ、新しい知り合いを作ることができた。
- 色々な人とお話できて楽しかったです！
- 終始温かい雰囲気楽しく交流できました。
- 年の差関係なく和気あいあいとお喋りが出来て楽しかったです。
- 縛られず話せたところ

# itomaの活動を通じて

## 学生同士の交流機会

- 上田市内にある4大学の学生が交流する機会が生まれることで互いの活動に刺激を受けたり、協力してより充実した活動につなげることができる。

## 気軽に参加できるコミュニティイベント

- 友達を誘って気軽に立ち寄れるようなイベントを開催し、コミュニティに入るハードルを下げることで、一歩踏み出して新しい人やものに触れる機会を与えられる。

## 自由な活動を後押しする拠点

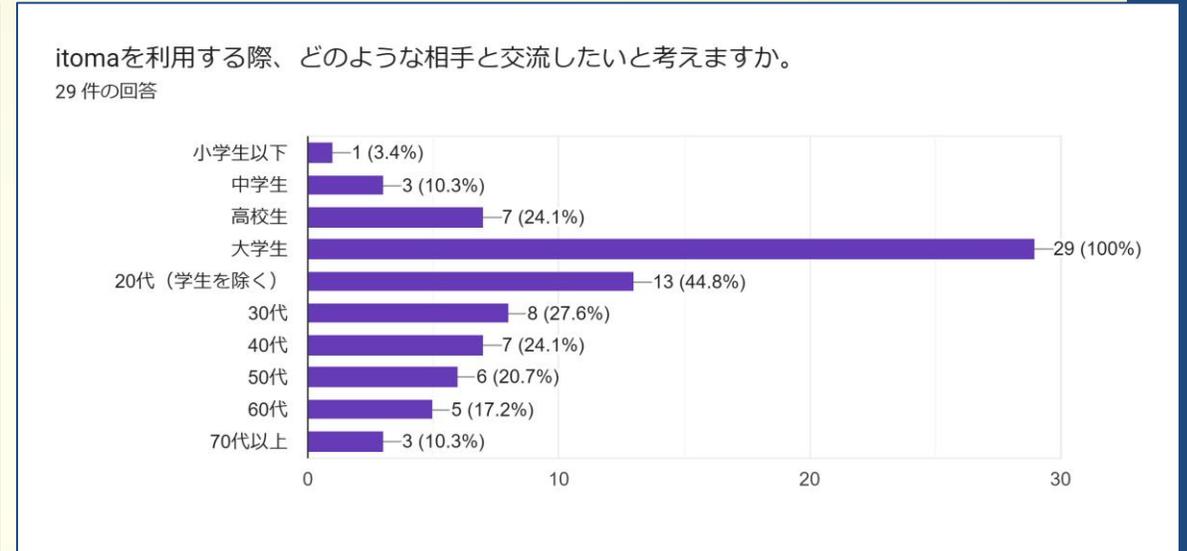
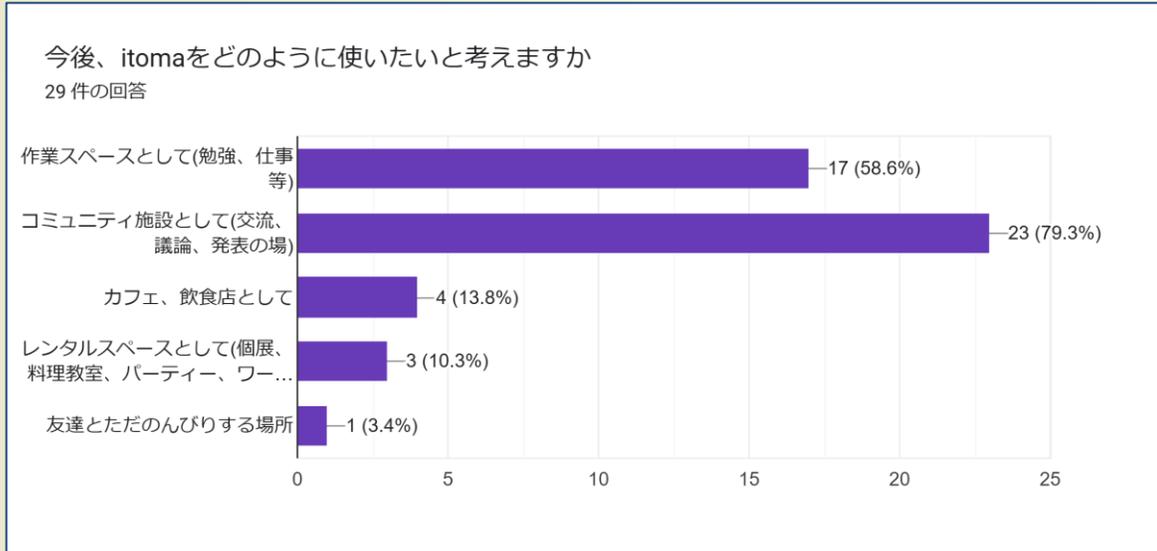
- 前例や実績がなければ使用できない施設が多い中、これまでにない先駆的な活動に挑戦できる場を設けることで挑戦を後押しすることができる。

## 学生主体の運営

- 学生にとっても地域の人にとっても入りやすい場づくりのために、運営の主体が学生であることが重要となる。

# itomaの活動を通じて

## 利用者アンケートから分析する求められているもの



### 立地について

- 上田駅の近く
- 大学周辺
- 海野町周辺

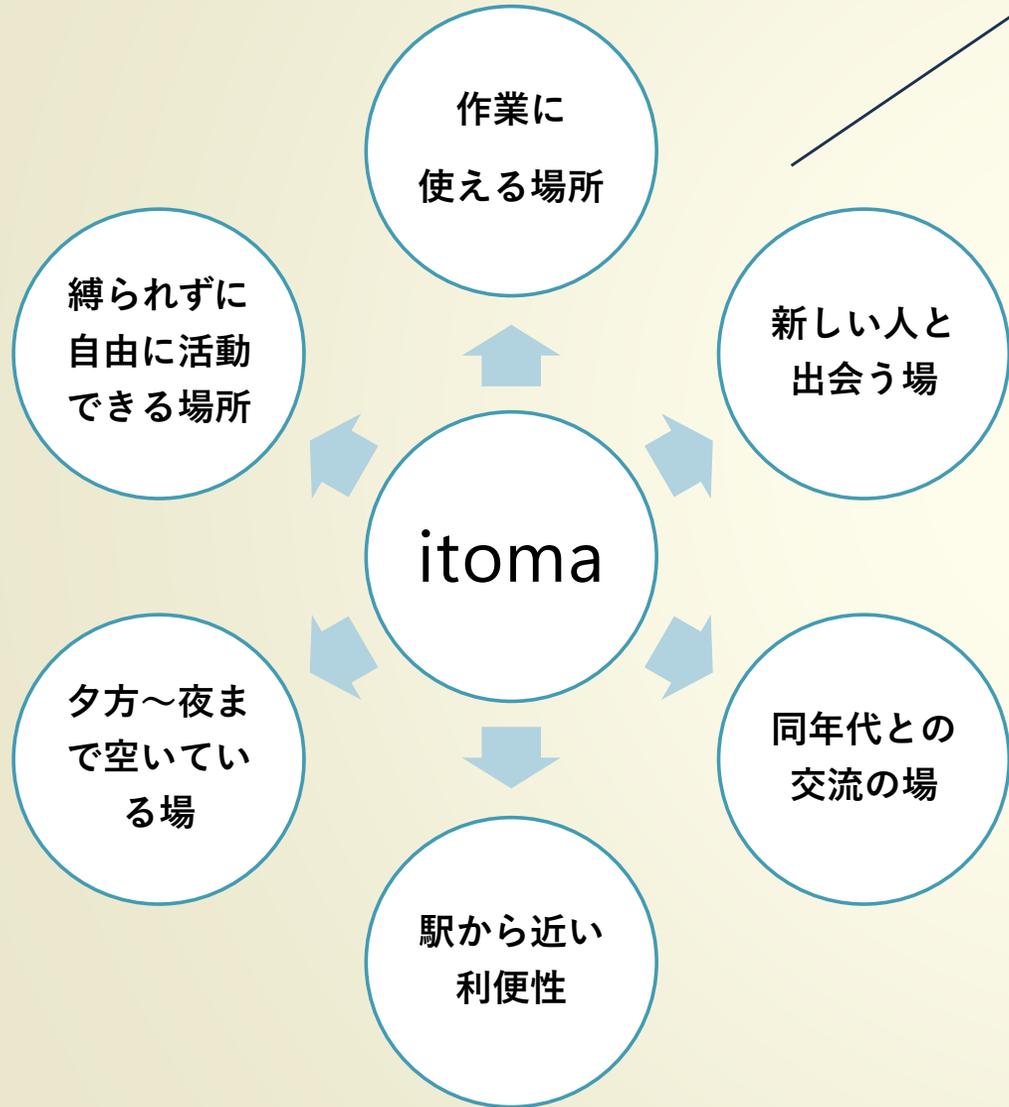
### 利用したい時間帯

- 18:00~21:00が最頻。
- 24時までの営業が嬉しいとの声も多数。

- 普段はなかなか関われない世代、コミュニティの方々と交流したい
- 人生経験を知りたい
- 同年代や他の年代の人と仕事上で利用したり、交流の場としたい
- 他大学の人と仲良くなりたい
- 人脈を広げられるような交流がしたい
- 大人の人ともお話出来るスペースなら楽しそう!
- 同年代の方と関わることで、競争心が高まる

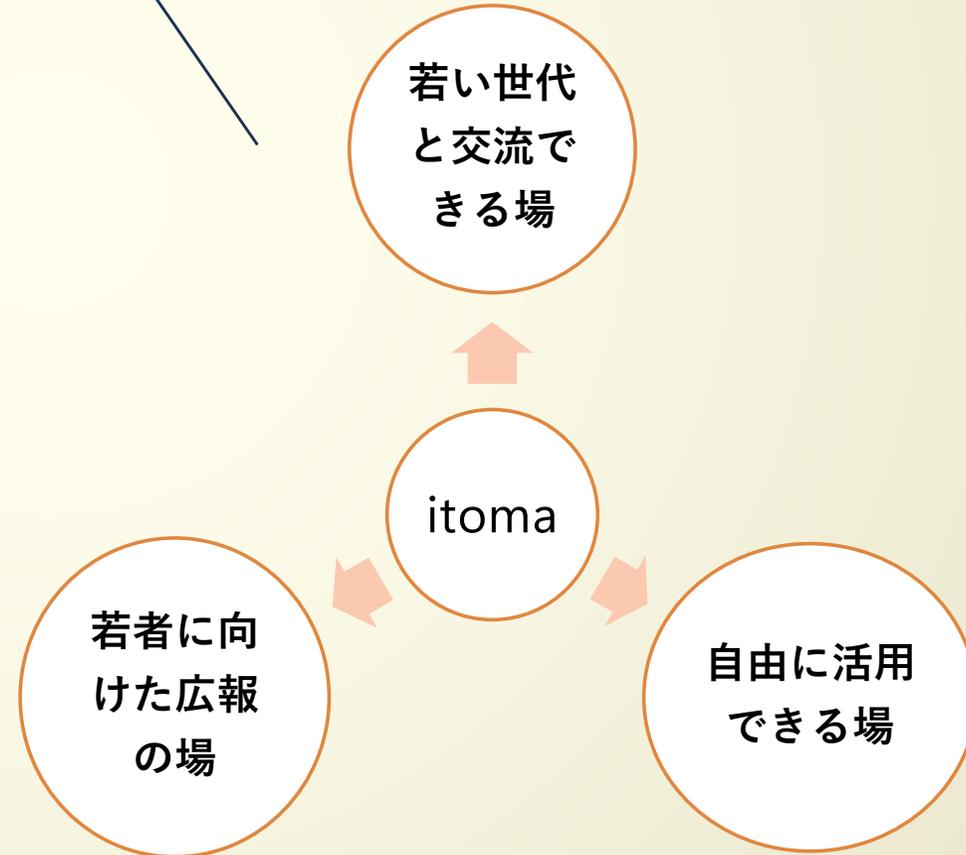
# itomaの活動を通じて

利用者アンケートから分析する求められているもの



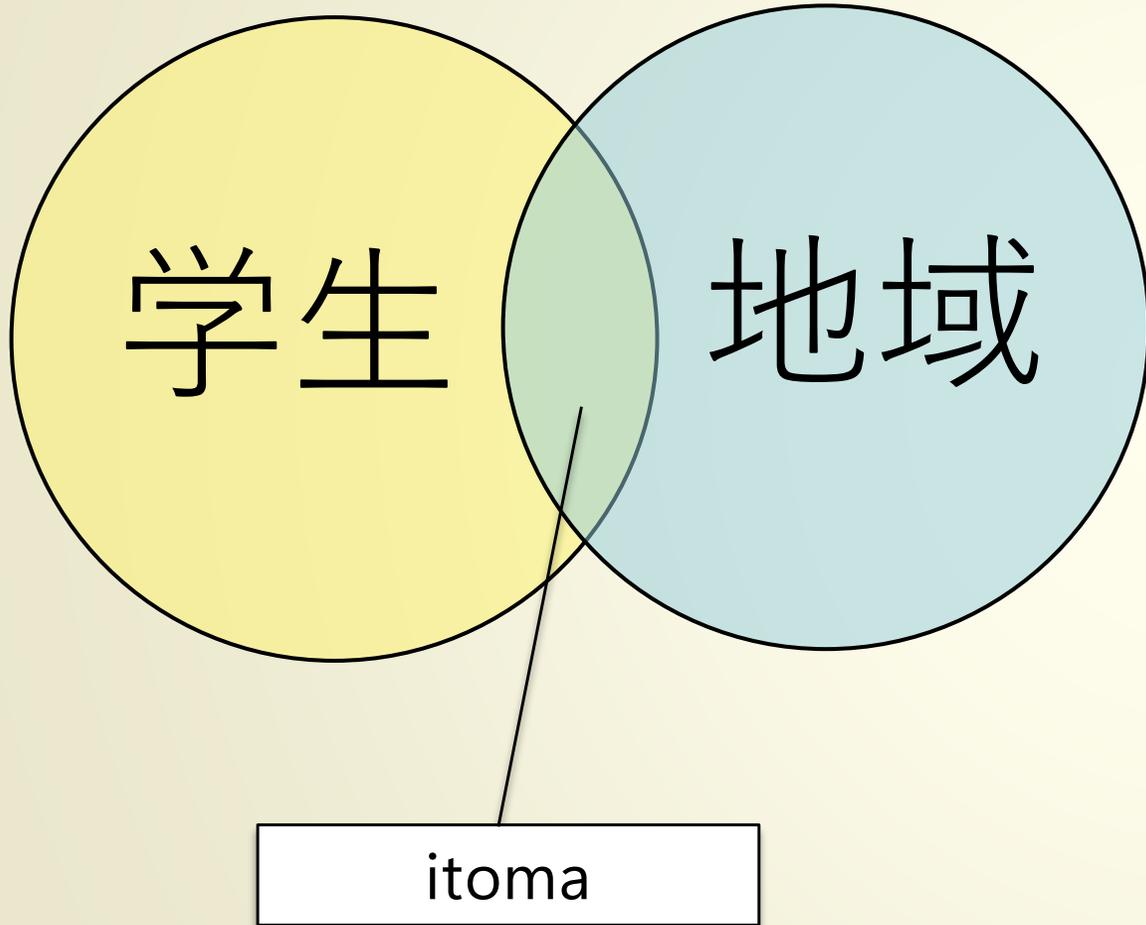
学生が求めているもの

学生以外の地域の方が求めているもの



# itomaの活動を通じて

学生と地域のフラットなコミュニティづくりの意義



- **学生が主体となって運営する**

同じ学生が運営しているという点で、学生にとってのハードルが下がり気軽に参加しやすいコミュニティづくりができる。

- **新たな繋がりが生まれる**

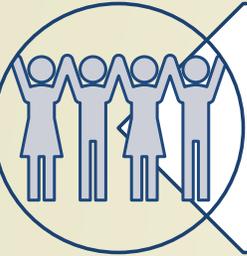
学外でのつながりや地域の方との交流が生まれ、多様な価値観やまちの魅力を知るきっかけが生まれる。

- **地域振興への貢献**

学生が地域の人やものに触れる機会を増やし、流出抑制や活性化への協力を促すことができる。



# 効果



新たな  
コミュニティの創出

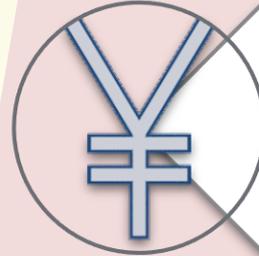


人との交流への関心醸成

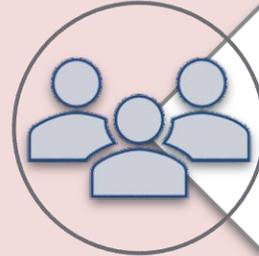


交流拠点の需要把握

# 課題



運営場所・資金の確保



学生運営組織の安定性・継続性



事業全体の持続性

# 今後の展望

## itoma運営部の継承

- 長野大学の学生だけでなく信州大学など市内の大学の学生と協働し、運営を行う
- 組織として持続性を担保するためにサークルなどの公認団体にすることも検討

## まちなかキャンパスなどの施設との連携

- 持続的な運営のために軸が必要となる
- 同じ需要や目的をもつまちなかキャンパスなどの施設と協働し、相互での活用を図りたい

## コミュニティの見える化への取り組み

- 可視化されにくい人の繋がりがやコミュニティの形を、目に見える形にする
- チケットや会員制度を設け、関わりのある人から輪が広がるシステムづくり

- 共創空間
- コミュニティスペース

上田市において  
前例のない取り組み

- 地域と学生の交流
- 人々の交流拠点
- 市民の挑戦を後押しする場

若者にとって魅力あるまちにするためにも必要不可欠

地域活性化を目標とした  
学生と地域の交流拠点の設立を  
上田市×市内の大学の学生  
で実現したい